



子ども達の遊具は充実しているのだが・・・



村井 慶太郎 議員

小・中学校へのタブレットの導入は

今後は、財政状況を見ながら検討していく

問

国は、2020年までに小・中学校の生徒ひとりに、タブレットを1台整備する目標を掲げているが、教育の町としての本町の見解は。

国は、2020年までには、文部科学省の諮問機関である2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会の中でも、ICT環境やICT教材のあり方について議論されている。

町としては、国の動向を注視しながら、今後、活用方法の研究や財政状況を踏まえ、整備について検討していく。

※ICTとは、**情報通信技術**のこと

高齢者の健康づくり支援の取組は

松前公園への健康器具の設置を検討

問

松前公園を多くの高齢者が利用している。しかし健康器具が1つも設置されていない。健康への関心も高まり、高齢者がいつまでも健康であるための健康づくりは大変重要だと考えるが、松前公園へ健康器具の設置の考えは。

松前公園を多くの高齢者が利用している。利用者からは、高齢者向けの健康遊具を設置してほしいという声は聞いている。しかし、健康遊具は高齢者だけでなく、町民の皆様の健康づくりへの有効な手だての一つと考えられる。

松前公園は、コース周辺のスペースに限りがあるため、多くの器具の設置はできない。

ウオーキングやジョギングなどの準備運動や整理運動に活用できる器具を選び、その効果を見きわめた上で、数台に限定して設置について検討したい。